

平成 29 年 5 月 日 時 分 受 理		受付順位	
		発言順位	
<b>発 言 通 告 書</b>			
藤枝市議会議長 西原 明美 様			
藤枝市議会議員 1 番 遠藤 久仁雄 ㊟			
次のとおり通知します。			
発言の種類	代表質問	一般質問	緊急質問
1. 標 題	小・中学校教員の勤務改善に向けて ～学校 I C T 教育の充実への取り組みに関して～ 答弁を求める者（市長、教育長、担当部長）		
<p>(要旨・内容)</p> <p>教育界では、毎年のように多くの新たな取り組みが行われている。そして、ほぼ 10 年おきに改定される「新学習指導要領」の導入が迫って来ている（小学校では 2020 年度から実施、中学校では 2021 年度から実施）。このような状況下で、新学習指導要領の改定を先取りすることにより、藤枝市では本年度から、小・中学校の I C T 教育（コンピューターやインターネットなどの情報通信技術を使った教育）に特に力を入れることになった。子どもたちの関心や意欲を高めるためにも、またこれからの社会に対応するためにも大切な学習であるが、一方ではこれに対応する学校の教職員の負担が大きいと予想される。そこでこれに関連して、以下の 2 点について質問いたします。</p> <p>(1) 市内小・中学校の教員が使う校務用パソコンの整備について</p> <p>① これまで動作の遅かった教員用パソコンが更新されることにより、デジタル校務（児童・生徒の基礎データを応用し、出席簿・指導要録等の作成や記録が短時間で行われる。平成 27 年度から、市内の全学校で運用が開始された。）の真価が十分に発揮され、勤務時間短縮が図られることになると思われるが、如何か。</p> <p>② パソコンの更新は、何月に行われるのか。また、新しい校務用パソコンの特長はどのようなものか。</p> <p>③ 将来の I C T 機器の導入に関連し、学校現場において、新しいパソコンの使い方に関して、どのような期待をしているのか。</p>			

(※ 内容は詳細に記入してください。)

(2) プログラミング学習の開始にあたって

I C T ・ ロ ボ ッ ト ( ペ ッ パ ー ) の 活 用 に 取 り 組 む た め に

- ① 市内小・中学校に於ける I C T ・ ロ ボ ッ ト ( ペ ッ パ ー ) の 活 用 は、  
どのような時間帯（授業）で行うのか。
- ② 授業者は誰が行うのか。
- ③ 学校規模の問題があり、特に中学校では教科の免許取得教員の確保  
が充分にできていない現状がある。学校によっては、技術科の免許状  
を持たない教員が、指導にあたらねばならないという現実問題が見ら  
れるが、これについてどう考えるのか。
- ④ プログラミング授業を行う先生への研修は、どのように計画されて  
いるのか。
- ⑤ 困っている学校に対し、手を差し伸べられたい。具体的には、ペッ  
パーに精通した指導員を、短期間でいいから確保できないものか。
- ⑥ ペッパーを授業だけでなく、子どもたちの学校生活の中で広く活用さ  
れたい。また、P T A など地域の皆さんにも呼びかけ、使ってもら  
うことはできないものか。

(※ 内容は詳細に記入してください。)